

ロボコン報告

私たちロボコン・プロジェクトは、10月9日に鹿児島県で行われた高専ロボコン九州・沖縄地区大会に出場しました。今年のテーマは、「ロボット・ニューフロンティア」、ロボットによる「新大陸開拓」でした。段差や「海」といった障害をロボットで乗り越え、開拓の証としてブロックを積み上げ「砦」を築く競技でした。また、昨年と異なりロボットのサイズや台数に制限が無く、面白いアイデアが数多くあった大会でした。佐世保高専からは、A、B 合計2チームが出場し、Aチームは準々決勝、Bチームは準決勝まで勝ち進みました。また、Bチームは、風の力を用いた機構が評価され、アイデア賞を頂きました。そして、9年ぶりの全国大会出場を果たすことが出来ました。

11月20日に両国国技館で行われた全国大会では、2回戦で惜しくも敗退という結果でしたが、特別賞を頂きました。鹿児島、そして東京に応援に来てくださった関係者の皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。

来年は、高専ロボコン30周年という節目の年を迎えます。どのような競技課題が発表されるかは、まだ分かりませんが、来年も全国大会を目指して、部員一同頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

高専ロボコン2017について ロボコン・プロジェクト部長  
山下豪輝(電子制御工学科4年)

(追記)

この度の全国大会出場に際し、同窓会東京支部、福岡支部、関西支部、長崎支部など各支部の会員の皆様、他の皆様から多額の寄付金をいただきました。おかげさまで、全国大会に学生8名(学校からの費用なし)を派遣し、ロボットの改造費も捻出することができました。また、来年に向けての活動費(全国および九州の高専ロボコン合同キャンプの旅費など)に充てさせていただきます。本当に有難うございました。

ロボコン・プロジェクト顧問 前田貴信(電気24回生)



起業した卒業生紹介

亀山電機は、平成8年10月7日私一人で創立したまだまだ若い会社ですが、IA、OA、Webの3つの事業を通じて日本の西の果て「長崎」から海外を攻めている企業です！

世界のプラント・工場・オフィスが必要とする自動化(オートメーション)に「Industrial Automation (IA)」、「Office Automation (OA)」、「WEB」の最適な技術を提供しております。

全従業員96名、佐世保高専のOB/OGも8名入社し最前線で活躍しております。同窓会各支部・クラブ関係・佐世保市内での会合等で佐世保高専の先輩方には大変お世話になっており感謝しています。私も人生の折り返し地点を過ぎましたので、今後は佐世保高専後輩のアクションを増やしたいと考えています。 20M 北口 功幸

